

Infinity is Our Goal

 **株式会社エイチワン**
H.ONE

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町一丁目 11 番地 5
TEL 048-643-0010 (代) FAX 048-643-0040
URL www.h1-co.jp



CORPORATE PROFILE

 **株式会社エイチワン**
H.ONE

UD
FONT



モータリゼーションの未来を、 独創の車体フレームで加速する。

▶ 主力製品
車体フレーム



Top Message



高い剛性で、ドライビングの快適性や安全性を支える。軽量化により自動車の燃費効率を向上させ、サステナビリティ社会の要請に応える。ボディを構成する鋼鉄の車体フレームはまさに自動車の骨格であり、部品の枠を超えたキーパーツです。

私たちエイチワンは、そんな車体フレームの開発・生産を主力事業とし、世界中に供給体制のネットワークを広げるグローバルカンパニーです。研究開発から量産にいたるまで一貫対応することで、モータリゼーションの未来を切り拓いています。近時、自動車業界では電気自動車（BEV）へのシフトが加速していますが、当社は軽量かつ高強度の高張力鋼板（ハイテン材）を量産できる準備を整えることで、バッテリーによる重量増というBEV特有の課題にも挑みます。

当社の歴史は、常にプレス加工技術とともにあり、これまでに数多くの金属加工製品を世の中に送り出してきました。現在、車体フレームの開発・生産で培った技術とノウハウを結集し、燃料電池用バイポーラプレートや物流バスケット、再生アルミ自転車フレームといった新たな事業の拡大を積極的に展開しています。

社会から存在を期待される企業となるべく、私たちは無限の可能性に挑み続けます。

代表取締役
社長執行役員

真弓世紀

自動車に求められる 主な性能

衝突時/被衝突時の
安全性

走行時の
燃費性能

ドライビングの
快適性

車体フレームに求められる 主な機能

衝突
エネルギー
吸収

軽量化

剛性

ニーズに応える エイチワンの強み

様々な素材の加工に対応できる
技術力

お客様が望むものを実現させる
ホスピタリティー

研究開発から量産まで手掛ける
一貫体制

世界に誇れるものづくり集団
人材力・グローバル力



研究開発から量産までの一貫体制で、 車と社会の課題解決に挑んでいく。

私たちの主力製品である車体フレームを世界中の自動車メーカーへお届けするために、「エイチワン」という社名に冠した“英知”のすべてを投入。最先端の研究開発と固有ノウハウを結集したプレス加工技術・溶接技術を駆使しながら、世界に誇れるものづくりを推進しています。



1 | Research & Development

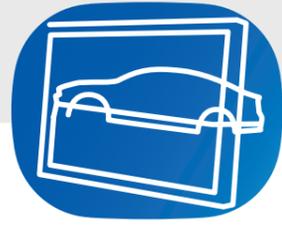
研究開発

▶ 期待を超える製品へのあくなき挑戦

薄くて軽く、堅牢で成形が難しい鋼板の加工・溶接技術や、アルミをはじめとするマルチマテリアルの成形・接合技術を研究しています。研究の対象は自動車の枠に留まらず、お客様の望むものをお客様と一緒に開発しています。また、産学連携での共同開発にも取り組んでいます。

社会の課題に挑んだ新価値創造 100% リサイクルアルミ材を使用した 自転車フレームの開発

世界初となる100% リサイクルアルミ材を使用した自転車フレームを共同開発しました。材料製造時のCO₂を大幅に削減できる資源循環型製品の実現に挑戦しています。

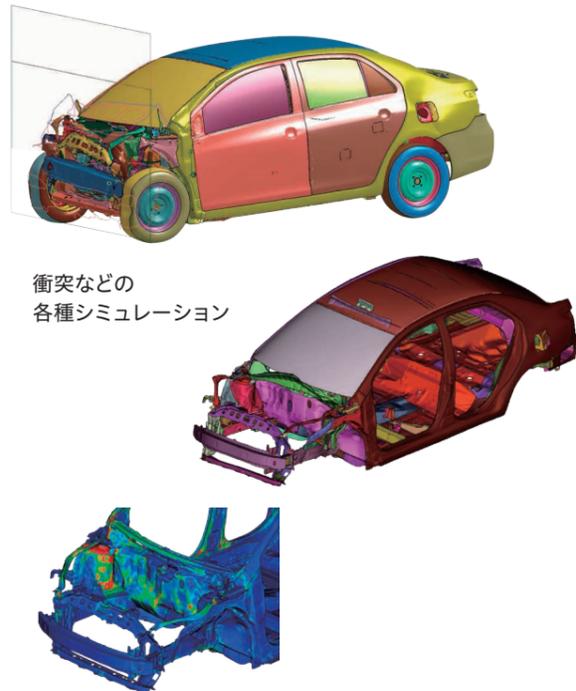


2 | Frame Design

フレーム設計

▶ 車体フレーム部品の基本性能を実現

自動車メーカーの新型車の企画初期から設計に参画。シミュレーション技術を駆使し、車体フレームの衝突安全性・強度・剛性などの機能性を解析しています。自動車になった時の安全性や快適性の向上に貢献する工程です。



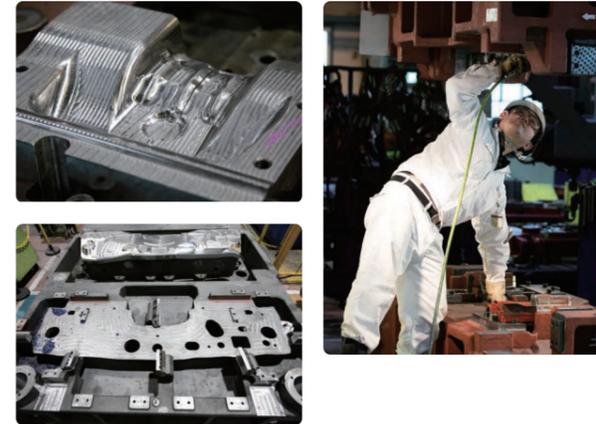
3 | Production Technology

生産技術

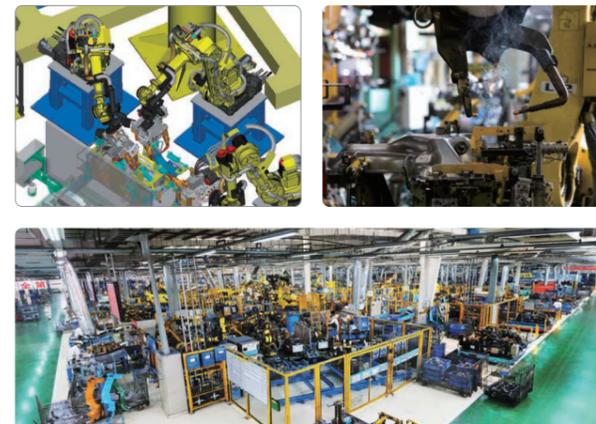
▶ 量産に関わるあらゆる技術を手の内に

金型の設計と製作、溶接設備のシミュレーションとロボットプログラミングなど、量産工程で使用する設備の開発も社内にて完結。生産ラインの構築にあたっては作業者の安全にも最大限配慮するほか、検査工程の省人化にも取り組んでいます。

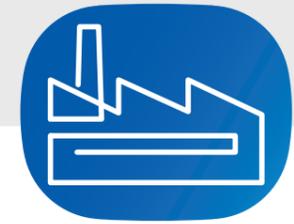
Molding 金型技術



Welding 溶接技術



シミュレーションを駆使し高効率溶接ラインを構築



4 | Mass Production

量産

▶ 「H-one フレーム」を世界中のお客様へ

車体フレームは、様々な形状やサイズの部品が複雑に組み合わさって完成します。大型のプレス機や高効率の溶接ラインなどの生産設備に、長年培ってきた生産技術、生産管理ノウハウを掛けあわせ、世界中の自動車メーカーへ高品質の車体フレームを提供します。同時に、材料のロスや物流の効率の改善、品質の安定化などを通じて、製造時のCO₂と廃棄物の削減に取り組み、環境負荷の低減を図っています。



国内最大級の3,000トンTRFプレス



車体フレームの枠を超えた「ものづくり」を。 これからも人と技術で挑戦し続けていく。

培ってきた技術ノウハウをリソースとして、 次代が求める価値創造を次々に。

比類なき成形加工技術で水素社会の可能性を拓く

燃料電池用バイポーラプレート

当社は、燃料電池を構成する部品の一つである「バイポーラプレート」の量産を実現しています。バイポーラプレートは、極めて薄いステンレス材に水素や酸素、冷媒を流すための微細な加工を施した製品です。当社の精密成形技術を応用することで、高い性能要求に応えながら量産できる体制を確立しています。燃料電池は、燃料電池車のほか様々な分野で活用が期待されています。

自動車部品の製造で培ってきた技術力と生産力、そしてサプライチェーンとのアライアンスを確かな強みとして、さらなる事業の多角化と地球環境保全への貢献に向けて邁進しています。



お客様が望むものを実現した新製品ラインナップ

物流バスケット

当社は、食料品Eコマース業界で高いシェアを誇る大手メーカーへ、工場内での商品の物流・自動在庫管理の用途で使用されるバスケットを納品しています。従来、バスケットは樹脂により製造されていましたが、素材特性上の課題を解決するためお客様は金属製品への置換えを選択。お客様との度重なる検証を経て、当

社にて量産化を実現しました。価格競争力のある製品を大量に、品質を安定させながら量産できること、そしてお客様の抱える課題をお客様と一緒に解決するという当社の強みが、業界の垣根を越えて、新製品の上市につながっています。新製品のラインナップ拡充に向けた挑戦は、これからも続きます。



企業市民として、地球の一員として。 サステナビリティの取組みを加速させていく。

ものづくり企業の使命として、持続可能な未来にできることを。

製造業である当社は製造工程において大量の電気を使用しています。当社の全CO₂排出量の90%が電力の使用に由来します。ものづくり企業としての事業の成長と、サステナブルな社会の実現を両立させることが私たちの使命と捉え、環境の取組みを展開しています。



製造工程における
省エネ施策

例：高効率設備への更新、
フォークリフトの電化など



創エネ施策

例：太陽光発電設備の
活用など



再生可能エネルギー
由来の電力の導入



環境保全活動

例：エイチワンの森づくり
(国内)、植樹(海外)
など

地域に寄り添いながら、社会に役立つ活動をこれからも。

社会から存在を期待される企業を目指して、地域貢献活動や社会貢献活動に取り組んでいます。地域から愛され、社会とともに成長するために、SDGsに関する取組みをさらに拡充させています。



子供たちの知識を育む機会の提供

例：小学生向けの環境ワークショップの
開催、工場見学の開催など



間伐材を活用した積み木の寄贈

(さいたま市、三重県)



次世代人材の育成への協賛

例：キッズエンジニア、学生フォー
ミュラなど



騒音振動の規制値の遵守・
工場内での軽減策



人権方針の策定・人権デュー
デリジェンスの実施



災害に対する義援金の寄付

持続的な企業成長へ、人材こそを第一の推進力に。

多様な価値をもつ従業員一人ひとりがその能力を最大限に発揮しキャリア開発できるように、DE & Iの視点に立った社内環境を整備。また、心身ともに健康で生き生きと働ける職場環境の実現に向けて健康宣言を定め、健康経営を推進しています。



年次有給休暇の取得推進

(国内一般職は取得率100%)



育児・子育て支援制度の充実

例：育児休業の取得推進と給与保証



在宅勤務制度・フレックス
タイム制度の充実



女性向けキャリアデザイン
研修・健康セミナー



管理職向けダイバーシティ・
マネジメント研修



健康増進施策の展開

当社のサステナビリティの取組みに対し、多くの外部認証・評価を取得しています。



ISO14001認証 (国内全事業所)

ISO9001認証

※2025年3月時点

詳細な情報は当社のウェブ
サイトからご覧ください



先進技術
について



決算説明資料



統合報告書



環境の取組み
について



社会貢献活動
について



労働慣行・人権
について



ダイバーシティ
施策について